

時間

通りが色とりどりのイルミネー

ションでにぎわい始める

「今年ももう終わりなんだなー」

と、少し淋しい気持になる。

いつからだろう？

クリスマスのきれいな飾りつけ

に心が躍り、新しい年の訪れが待ち遠しくてたまらなかつたのに……。

今年もいろいろあつたなあと振り返りながら、忙しさを理由に手をつけていなかつた幼稚園の写真の整理をした。一昨年やその前のものも出てきいつの間にか手が止まり見入ってしまう。子どもたちの成長は本当に自覚ましい。三歳の頃の緊張したからだや表情が、時を経ることに解きほぐされ、その人しさがじみ出てくる。傍らに写る私の体格や態度の変化の著しさにはがっかりするものの、子どもたちが幼稚園

で良い時間を過ごしていることを感じ、ほつとした。

今年は、とても懐かしい出会いがあった。園で行つている研修会で、高校時代の同級生にばつたり再会したのだ。十何年もの時間が流れ、お互い少し（？）変化があるものの、話をするうちに、一気に高校時代の二人に戻つてしまつた。

あの頃、同じ教室で同じ時間をともに過ごした友達が四月から社会人向けの大学院の学生になつて、またこうして同じキャンパス内で学んでいるということを知り、驚いたのと同時にとても嬉しかつた。

彼女との再会は、私たちのあの頃の時間をより一層かけがえのないものにしてくれた。

年を重ねることの意味が少し分かつたような気がする。来年はどんな年だろう。なんだか楽しみになつてきた。

（幼稚園勤務）

